

# 神戸電子専門学校 2019年度シラバス

## ■科目基本情報

科目名	設計演習 I	科目コード	3780
シラバスコード	197B65-3780		
授業時数/週	6 時間		
開講年次・学期	1年・前期		
必修/選択区分	必修		
担当教員	田村 裕一郎・岸 真也・野村 昌史		
教員の実務経験	実務経験のある教員による授業科目		
職業実践専門課程	企業等と連携した実習・演習	連携企業等	一級建築士事務所 sign
備考			

## ■科目詳細情報

授業概要	建築物や工作物の設計・デザインを検討する上で重要な行為であるエスキスを通じて、住宅設計をテーマとして演習課題に取り組みながら、建築の設計・デザインの手法について学ぶ。
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住宅設計の基礎スキルを身に付ける。</li> <li>・自らのイメージを表現力豊かなエスキスで表現できるようになる。</li> <li>・課題内容を正しく理解し、求められているものに対しての提案ができるようになる。</li> </ul>
授業方法	演習課題を通じて、担当教員との打合せを繰り返しながらデザイン手法について学ぶ。
実践的教育の内容	連携する設計事務所の主宰者を含めた実施設計経験者である一級建築士の教員陣が、建築設計の基本である住宅をテーマに実務で必要となる基礎知識やデザイン手法について、実務の設計現場に近いスタイルで学生に対して指導を行う。
評価方法	課題点70%、出席点30%：課題点は提出期限の厳守を必須とし、設計内容やエスキス表現等を基に評価し、出席点は修学意欲を判断する基準として位置付ける。
授業外における学修	必要な場合は、何度も敷地に足を運び設計に必要な情報を得ること。また、授業時間内だけで完結するものではないので、自宅や夏休み期間中にもしっかりと課題に取り組むこと。
授業計画	<p>第1週 設計演習(1) 課題①：トレース（エスキスの表現手法を学ぶ）</p> <p>第2週 設計演習(2) 課題②：小規模住宅エスキス1（ワーク、教員チェック）</p> <p>第3週 設計演習(3) 課題②：小規模住宅エスキス1（ワーク、教員チェック、課題提出）</p> <p>第4週 設計演習(4) 課題②：小規模住宅エスキス1（フィードバック）</p> <p>第5週 設計演習(5) 課題③：小規模住宅エスキス2（ワーク、教員チェック）</p> <p>第6週 設計演習(6) 課題③：小規模住宅エスキス2（ワーク、教員チェック、課題提出）</p> <p>第7週 設計演習(7) 課題③：小規模住宅エスキス2（フィードバック）</p> <p>第8週 設計演習(8) 課題④：住宅エスキス1（ワーク、教員チェック）</p> <p>第9週 設計演習(9) 課題④：住宅エスキス1（ワーク、教員チェック、課題提出）</p> <p>第10週 設計演習(10) 課題④：住宅エスキス1（フィードバック）</p> <p>第11週 設計演習(11) 課題⑤：住宅エスキス2（ワーク、教員チェック）</p> <p>第12週 設計演習(12) 課題⑤：住宅エスキス2（ワーク、教員チェック、課題提出、夏休み課題提示）</p> <p>第13週 設計演習(13) 課題⑤：住宅エスキス2（フィードバック）</p> <p>第14週 設計演習(14) 課題⑥：住宅エスキス3（ワーク、教員チェック）</p> <p>第15週 設計演習(15) 課題⑥：住宅エスキス3（ワーク、教員チェック）</p> <p>第16週 設計演習(16) 課題⑥：住宅エスキス3（ワーク、教員チェック、課題提出）</p> <p>第17週 設計演習(17) 課題⑥：住宅エスキス3（フィードバック）</p>
教科書・教材	「コンパクト建築設計資料集成」丸善出版：ISBN978-4-6210-7509-8
参考文献・資料	特になし
履修上の留意点	特になし